

溜池における環境保全のための「見回り」について

Patrols for Environmental Preservation at Irrigation Ponds

林 直樹* 高橋 強*
Naoki HAYASHI Tsuyoshi TAKAHASHI

1. はじめに・研究の進め方

我が国には 20 万以上の溜池が存在しており、灌漑用水の供給や調整だけでなく、洪水の緩和、公園的な空間の供給、自然生態系の保全、災害発生時の支援等、国民の生活に必要不可欠な役割を果しているが、一方でゴミ投棄等の環境悪化や水難事故の危険性が大きな問題となっている。そこで著者らは、ゴミ投棄対策に関する研究を進めて、立て看板等はあまり効果的ではなく、住民による見回り（以下、「見回り」）が効果的であること¹⁾等を明らかにしてきた。本研究の目的は、見回りに関してさらに詳しく調べることである。ただし、ここでの見回りの定義は「ゴミ投棄防止等の環境保全を目的として地元住民の方々がため池周辺を概ね定期的に見回ること（取水施設の操作および破損箇所の点検等は除く）」である。2001 年 2 月、京都府内の溜池 152 地区^(注¹)を対象としたアンケート調査を実施した（回収数 94 地区、回収率 61.6%）。回答者は溜池の地元管理者（地元農家組合の代表者等）である。以下、この回答データを用いて分析および考察を行った。

2. ゴミ投棄防止に対する見回りの効果

過去 1 年間（2000 年 2 月～2001 年 2 月）に見回りが実施されて、なおかつ回答者が効果を把握していた地区は 94 地区中 56 地区（59.6%）であった。そもそもゴミ投棄がない地区では見回りの効果はわからないので、56 地区から、これらを除くと残りは 38 地区となった。そして、38 地区中、「ゴミ投棄の防止の効果があった」と回答した地区は 20 地区、すなわち約半数の 52.6%であった。

3. ゴミ投棄防止の効果を左右する要因

(1) 見回りの頻度

図 1 は頻度とゴミ投棄防止の効果の関係である（無回答は除去、グラフ内の数値は地区数）。この図から頻度が高い方が「効果あり」の割合が高いことがわかる。

(2) 1 回あたりの人数

1 回あたりの見回りの人数は、1 人が 18 地区、2 人以上が 19 地区であったが、効果に関して特筆すべき差異は見られなかった。

(3) 進行・調整役の存在

図 2 は見回りに関する「進行・調整役」とゴミ投棄防止の効果の関係である（無回答は除去、グラフ内の数値は地区数）。この図から「進行・調整役」が存在する方が「効果あり」の割合が高いことがわかる。

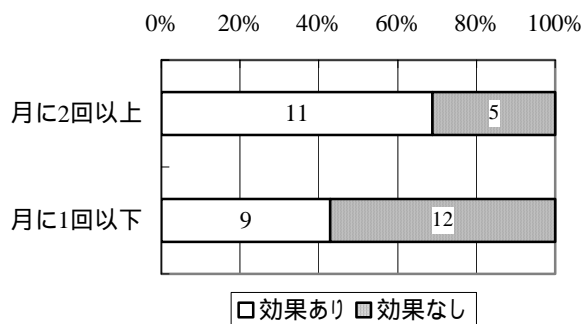


図1 頻度と効果

*京都大学大学院農学研究科, Graduate school of Agriculture, Kyoto University

4. 見回りのその他の効果

見回りの効果はゴミ投棄防止に限定されるものではない。図3はゴミ投棄防止以外の主な効果である(前述の56地区が対象で、複数回答)。この図から、ゴミ投棄防止以外にも、釣り禁止の注意、水難事故の防止、迷惑駐車防止等で効果があることがわかる。見回りは溜池の環境を大きく改善する可能性を持っていると言えるだろう。

5. 見回りに関する苦情・不満

見回りに関する苦情があった溜池は4地区と比較的少ないように思われるが、「釣り人よりの文句」といった苦情も見られた。詳しい状況がわからないので断言はできないが、一部にマナーの悪い釣り人がいる可能性が高い。これらが重大なトラブルに発展する可能性は低いかもしれないが、事前に何らかの対策を講じる必要もあるだろう。

苦情以外の主な不満事項(全地区対象、複数回答)は、「効果が不十分(11件)」、「手間が大変(9件)」であった。多大な負担を要する見回りに対して高い効果が期待されていることがわかる。

これまでに著者らは、見回り継続の条件として、確固たる目的意識を持つ団体の設立の支援や散策路の整備(作業と「楽しみ」の一体化)を挙げた¹⁾²⁾。これらについても今後さらに検討する必要があるだろう。

6. 今後の予定・おわりに

今後は多変量解析等を使った精度の高い分析を進め、追加調査も行いたいと考えている。なお本研究では、京都府、関係振興局、関係市町村、地元管理者の方々の多大なるご協力を得た。最後になりましたが、ここに深謝の意を表します。

【注】

(注 1)京都府の福知山振興局(農村地域)、木津振興局と亀岡振興局(農村地域と都市近郊が半々)、向日町振興局(都市近郊)の溜池から、農家だけではなく非農家にも何らかの関わりがあると思われるもの(散策等に利用されているもの、住宅地に近いもの等)を優先的に選定した。

【参考文献】

1)林直樹・高橋強(2001):「農業用ため池におけるゴミ投棄の要因と対策」農業土木学会論文集,第212号,pp.31-38 2)林直樹・高橋強(2000):「農業用ため池のゴミ投棄対策に関する一考察」第57回農業土木学会京都支部研究発表会講演要旨集,pp.22-23

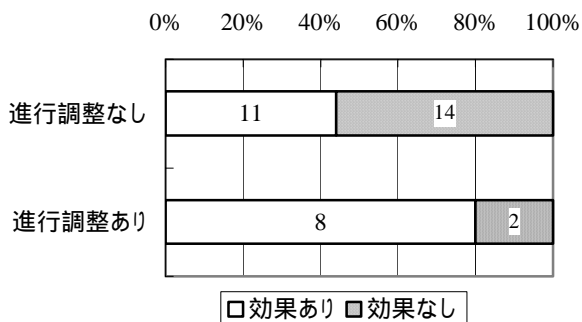


図2 進行・調整役と効果

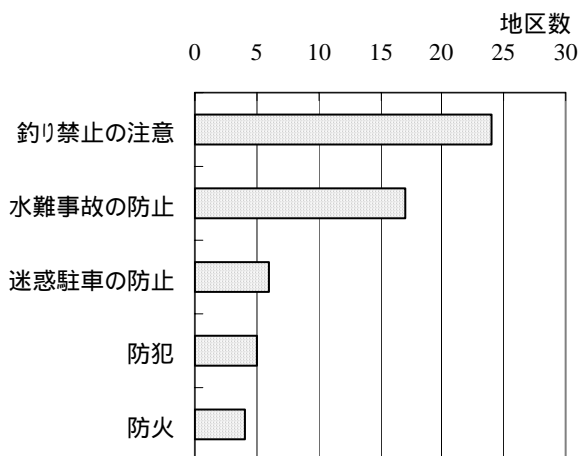


図3 その他の効果